

# 令和6年度三重県沿岸種資源評価 トラフグ

## 資源水準・動向

高位・増加



## 生物情報

- 産卵盛期は4～5月であり、雌は3歳、雄は2歳から一部の個体で産卵に加わる。
- 1歳で全長26cm、体重0.4kg、2歳で全長40cm、体重1.4kg、3歳で全長48cm、体重2.9kgに達する。
- 稚魚は甲殻類、未成魚はイワシ類や幼魚、エビ・カニ類、成魚はエビ・カニ類、魚類などを捕食する。

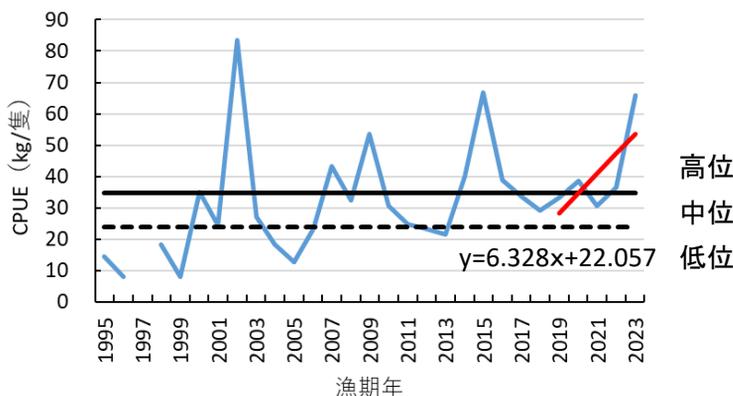
## 漁業の特徴

- 伊勢湾では小型機船底びき網と延縄で、伊勢湾口、遠州灘、熊野灘では延縄で漁獲される。
- 小型機船底びき網では0歳魚、延縄では1歳魚以上が漁獲主体である。
- 種苗放流が行われており、放流魚が一定の割合を占めている。



## 資源状態

- 伊勢湾口地区(答志、石鏡、安乗)の延縄のCPUEから、資源水準は「高位」とした。
- 伊勢湾口地区の延縄の直近5年間のCPUEの推移から、資源動向は「増加」とした。



## 資源管理の取組

- 産卵期の産卵場周辺でのトラフグ採捕禁止(海区漁業調整委員会指示)
- 延縄の禁漁期と禁漁場所の設定(海区漁業調整委員会指示)
- 9～10月は25cm以下の小型魚を再放流(伊勢湾の小型機船底びき網)
- 700g以下の小型魚の再放流(延縄)

## 将来考えられる資源管理の取組

- 1歳魚が漁獲されやすい10月の漁獲圧の削減